



# KRK

## 新型塩素イオン計CL-11Z 技術資料



### 1. 新型塩素イオン電極の特長

#### ◆脱水銀型新塩素イオン電極 (CLD-11)

脱水銀型塩素イオン電極は、参照電極に pH ガラス電極を採用した電極です。

作用電極には固体感応膜 (AgCl) を使用し、参照電極、液絡部 (セラミック)、**硝酸カリウム溶液 (KNO<sub>3</sub>)** で構成されます。

#### 特長

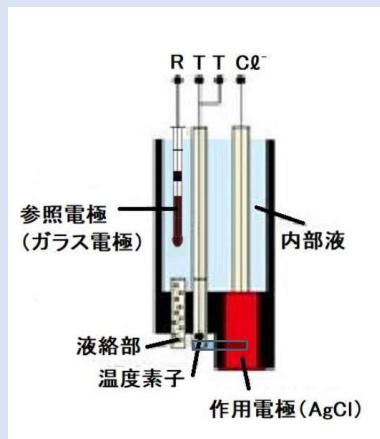
参照電極にガラス電極を使用しているため、**不純物** が混入しても性能低下が少なく、**耐久性** に優れた電極です。

また、安定性に優れているため、測定値の誤差が少なく、校正の頻度を減らすことが可能です。

#### 注意

電極内部液補充は必ず **CLD-11** 専用の内部液 (**KNO<sub>3</sub>**) を補充してください。

※<CL-11Z用電極はCL-10Z用電極と互換性はありません>



### 2. 新型 塩素イオン計 CL-11Zの特長

#### ◆CL-11Zの特長特長

塩素イオン電極 CLD-11の出力特性

低濃度から高濃度迄、**優れた直線特性**の電極です。

•3項目測定【Cl<sup>-</sup>、°C、mV】

塩素イオン、水温、電極出力(mV)の**3項目測定**

mV測定では電極の良否判断ができます。

•新型塩素イオン計の校正用標準液は？

校正標準液のイオン強度が高いため、校正時には**イオン強度調整剤 (ISAB)** の添加が不要。

•新型塩素イオン電極 (CLD-11) の内部液は？

新型塩素イオン電極の内部液は、硝酸カリウム (KNO<sub>3</sub>) を主成分としていますのでイオン強度が強く、特に**安定性**があります。

※CL-2206用内部液の硫酸カリウム (K<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>) はCLD-11に適用できません。

### 3. CL-11Zのメンテナンス

#### ◆日常の電極保守

•標準液校正時の電極研磨感度チェック ⇒ 酸化被膜や汚れを除去電極起電力 (mV) 測定

•測定後は水で電極を洗浄 ⇒ 測定後は純水で電極を洗浄

#### ◆使用後の電極保存

•脱脂綿又はスポンジに内部液を染み込ませたゴムキャップを電極にかぶせる。

これは液絡部の乾燥を防ぐ目的です。(内部液:硝酸カリウム)

•湿気を避けて保存。

•標準液や内部液の保管はケース内の計器と一緒にしない。

液がこぼれた場合、計器内の水漏れを防止する対策になります。